

令和3年度 社会福祉法人福岡育児院 事業報告

〈 法人運営について 〉

1 理事会開催状況

開催年月日	議事内容	出席者
令和3年4月9日 (緊急理事会)	1. 職員10名からの陳述書の対応について	理事6名 監事2名
令和3年5月27日	1. 令和2年度事業報告及び決算報告、 監事監査報告について 2. 令和2年度福岡市定期指導書面監査の指導事項 及び改善状況等の報告について 3. 定時評議員会の「決議の省略による方法」 について 4. 令和3年度福岡育児院会計施設拠点区分の 積立金の取崩しについて	理事4名 監事2名
令和3年6月18日	1. 理事長及び業務執行理事の選任について 2. その他、定款、懲戒処分の指針について	理事5名 監事2名
令和3年10月4日	1. 施設長人事について 2. 本体施設のオールユニット化について 3. その他、定款の一部改正、評議員会の招集について	理事5名 監事2名
令和3年11月24日	1. 令和3年度第1次補正予算(案)について 2. 固定資産の除却・廃棄について 3. 地域小規模ポラリス新築費用の 施設整備等積立金の取崩しについて	理事6名 監事2名
令和4年2月15日	1. 損害賠償請求示談交渉に関する 緊急検討事案について	理事6名 監事2名
令和4年3月30日	1. 令和3年度第2次補正予算(案)について 2. 令和3年度前期末支払資金残高の取崩しについて 3. 令和4年度事業計画及び予算(案)について 4. 就業規則等に関する規定の改定について 5. その他、入退所状況、ショートステイ及び 一時保護児童の状況について	理事6名 監事2名
令和3年9月～	副理事長による毎月2～3回の巡回指導実施	

2 評議員選任・解任委員会開催状況

開催年月日	議事内容	出席者
令和3年4月20日	1. 評議員候補者の選任について 2. 評議員選任・解任委員の任期満了による新委員の選任について	委員3名 理事長 施設長

3 評議員会開催状況

開催年月日	議事内容	出席者
令和3年6月18日 (書面決議)	1. 令和2年度事業報告・決算報告、 監事監査報告について 2. 社会福祉充実計画について 3. 役員（理事・監事）の改選について 4. 地域小規模「ポラリス」建替え状況について	
令和3年7月26日	1. 定款の一部変更について 2. 施設の運営状況報告	委員7名 理事長 副理事長 次長
令和3年10月21日	1. 役員（理事）の選任について 2. 定款の一部変更について 3. 施設の運営状況報告	委員6名 理事長 副理事長 施設長

3 苦情解決委員会について

令和3年度 該当なし

委員より

今後、障がい者福祉や高齢者福祉等のニーズも年々増加傾向にあるので、地域に根差した新事業を行うことでフォローアップをお願いしたい。

令和3年度 社会福祉法人福岡育児院 事業報告

＜ 児童について ＞

1 こどもの権利擁護と自立支援

『養育理念』

こどもたちが「福岡育児院で育てられて良かった」と思える施設づくり

- 一、入所児童の権利擁護を基本理念として、こどもを中心に据えた養育の充実と治療的なケアも含め、ひとりのこどもに全職員で向き合い、社会的自立にいたるまでの援助・支援を行う。
- 一、基本的な生活習慣や節度ある態度の涵養と、自らを認める自尊心や物事への感謝等人間関係の基礎を培う。
- 一、学習に励み、勤労を学び、困難にくじけない忍耐力とお互いに協力する精神を育てる。
- 一、創意工夫する態度を身につけ、自主的に又、合理的に物事を判断する力を養う。
- 一、身の回りの清潔に対する関心を高め、健康に留意する等の衛生観念を養うとともに、美しいものを愛し、豊かな心を育てる。

2 入所実績【定員67名（うち 地域小規模施設12名）】

入所定員	67名	延人員	804名
平均入所数	45名	延入所数	548名
入所率	68%		

3 入所状況（令和3年4月1日）

	男	女	計
小学生	6	12	18
中学生	5	7	12
高校生	9	6	15
合計	20	25	45

4 入退所状況（令和4年3月31日）

（単位は%:名）

区分	月	4	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	区	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
	分	初	末	末	末	末	末	末	末	末	末	末	末	末
幼児		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
小学生		18	18	18	18	18	18	19	19	19	18	16	18	18
中学生		12	12	12	12	12	11	11	10	10	9	11	11	11
高校生		15	15	16	16	17	18	18	16	16	15	16	16	13
その他		0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	1	1	0
合計		45	45	46	46	47	47	48	46	46	44	44	47	42
入所率		67%	67%	68%	68%	70%	70%	71%	68%	68%	65%	65%	70%	62%
入所合計10名			0	1	0	1	2	0	0	0	0	2	3	1
退所合計14名			0	0	0	0	1	2	0	2	2	0	1	6

※退所児童に卒院生（高3）2名含む ※その他は措置停止児童

5 入所理由（令和3年4月1日）

措置理由	
父母の死亡	0
父母の行方不明	0
父母の不和	0
父母の拘禁	0
父母の入院	0
父母の就労	0
父母の性格異常・精神障害	1 1
父母の虐待（放任）	3
（身体的）	7
（心理的）	2
（性的）	0
不適切な養育	4
養育拒否	2
破産等の経済的理由	1
不登校	0
里親からの措置変更	3
その他	1 2
合 計	4 5

6 退所理由（令和3年3月31日）

		父のみ	母のみ	両親	その他	計
退 所	家庭引取り	1	5	3		9
	他施設へ				2	2
	進 学（大学・短大・専門学校）		2			2
	就 職					
	その他（行方不明）				1	1
合 計		1	7	3	3	1 4

7 ショートステイ及び一時保護児童の状況

	令和2年度				令和3年度			
	ショートステイ		一時保護児童		ショートステイ		一時保護児童	
	人数	在籍日数	人数	在籍日数	人数	在籍日数	人数	在籍日数
4月	20	112	5	82	30	145	8	125
5月	22	163	4	76	22	98	3	41
6月	24	111	4	49	35	175	3	41
7月	32	138	3	66	34	157	8	73
8月	49	185	5	147	30	174	10	123
9月	36	161	9	80	31	114	6	73
10月	29	120	4	80	32	197	4	55
11月	34	176	3	7	38	129	4	59
12月	32	171	3	59	29	104	3	69
1月	23	127	3	49	25	137	3	35
2月	23	93	4	77	15	92	6	91
3月	21	121	5	110	25	96	3	57
計	345	1678	52	882	346	1618	61	842

8 帰省状況

イ. 夏休み (8月12日～15日を中心に10日以内)

8月13日在籍数 47名

○里親 1名(2%) ○帰省児童16名(34%) ○居残児童30名(63%)

ロ. 正月 (12月30日～1月3日を中心に10日以内)

12月30日在籍数 42名

○里親 1名(2%) ○帰省児童18名(42%) ○居残児童23名(54%)

9 進路・進学状況

①高等学校卒業(男子1名・女子1名)

進学 九州産業大学 芸術学部 写真・映像メディア科(男子1名)

福岡医療専門学校 看護科(女子1名)

②中学校卒業(男子3名・女子3名)

○箱崎清松中学校・多々良中学校・多々良中央中学校卒業

【進学先】 福岡県立香椎高等学校(1名)

私立福岡工業大学附属城東高等学校(1名)

私立福岡有朋高等専修学校(2名)

私立博多女子高等学校(1名)

私立精華女子高等学校(1名)

10 活動状況について

子ども達は、部活動や文化面において日々、意欲的に取り組んでいます。

[部活動] 野球部・剣道部・バレーボール部・テニス部・箏曲部

[文化面] 児童文化奨励絵画展 小学生の部 入賞1名

11 年間行事

月	行事内容	月	行事内容
4	小・中・高入学式・始業式 小・中学校交流会	11	中2修学旅行 小6修学旅行
6	中学校体育祭	12	小・中・高終業式
7	小・中・高終業式	1	小・中・高始業式
8	小・中・高始業式	2	私立高校入試・合格発表
11	小学校運動会 七五三参り(櫛田神社) 那の津ライオンズクラブ交流会	3	卒院・進級お祝い会 卒業式 公立高校入試・合格発表 小・中・高修了式

＜ 職員について ＞

1 職員配置実績

区 分	令和3年度 配置数	令和2年度 配置数	増 減	備 考
施設長	1	1		
主任指導員	1	1		
主任保育士	1	1		* FSW兼任
女子部	6	9	-4	* GH兼任
男子部	5	4	+2	* 個別対応兼任
一時保護・ショートステイ	10(5)	12(7)	-2	
ポラリス	4(1)	4(1)		
アイリス	4(1)	4(1)		
育児・介護休業	4	3	+1	* R2調理部1名介護休業
家庭支援専門相談員	2	1	+1	* 加算職員（内数）
個別対応職員	1	1		
グループホーム	1	1		
処遇職員計	35(7)	37(9)	-2	
調理部	6(3)	6(2)		
心理療法士	2(1)	2(1)		
事務部	2(1)	2(1)		
嘱託医	1(1)	1(1)		入江小児科医院長
合 計	46(13)	49(14)	-3	

[備考] 1. 計画数の（ ）内は非常勤で、内数です。

2 職員研修参加実績

コロナ感染拡大防止のため、オンライン研修を主体に研修参加を行った。

期日	研修名	期日	研修名
5.14	コンプライアンス研修	11.19	市社協 救急法研修
6.6	ゲーム・ネットの世界から 離れられない子どもたち	11.19	子どもたちの健全な こころの育ちのために
7.5	社会人2年目研修	11.30	社会人1年目研修
8.10	リフカー研修 子ども虐待に対応する	1.20	相談援助面接技術研修
10.15	子どもの権利擁護と アドボカシーについて	2.3	市児童福祉施設 新任研修
10.31	学習障がいのある子の 理解と支援について	2.28	県養協 給食部会
11.5	タイムマネジメント研修	3.14	全国児童養護施設中堅職員研修
11.9	対人関係構築研修	3.25	全国ファミリーソーシャルワーク研修

3 施設の運営状況

福岡育児院家庭的養護推進計画に基づき、施設の小規模化（本園施設のオールユニット化）、地域分散化を計画的に進めている。

○児童の処遇面について

- ・不適切な対応に関する研修や日常的な児童の様相の変化について、報告・連絡・相談の徹底を図り、昨年度は不適切な対応は発生しなかった。
- ・一部児童の深夜徘徊等の事案が年末から年度末にかけて発生したが、大きな事故に繋がることなく適切な対応ができた。
- ・登校状況については、一部高校生の行き渋りが目立ち進級が危ぶまれたが、職員の献身的なサポートもあり全員無事に進級することができた。しかし次年度以降も予断を許さない状況である。

○職員体制について

- ・働き方改革を根幹に据え、就業規則の改定を行った。また自ら考え業務に専念できる職場環境を整備するため、月2回の運営委員会を定例化し、施設運営に関する課題について審議し課題解決に向け職員一丸となって取り組めるよう組織改革を行った。

トップダウン型 ⇒ ボトムアップ型への意識改革（職員個々の経営参画）

4 良質な職員の確保と育成

職員間の人間関係に課題がみられることから、職場内研修にてコミュニケーションスキルアップの研修を行った。また年2回の個人面談（施設長・職員）を実施し、個人の悩みや課題、施設に対する要望等を聞き取り、改善点を見出す取り組みを行った。

現在、職員定数に対して過員のため、職員の採用は行わなかった。

5 居住環境や職員の執務環境を保持・増進

こどもたちのより良い居住環境や職員の執務環境を保持・増進するために、主に次のことを行った。

ア 地域小規模児童養護施設「ポラリス」（男子6名）住居の新築

イ 設備の設置・点検及び修繕

東側 擁壁改修工事

食堂外ウッドデッキ改修工事

ウ 物品購入

空気清浄機、除湿機、洗濯機、職員パソコン

コロナ感染症拡大防止対策

（消毒液・マスク・アクリルパーテーション）

6 施設運営の透明化の推進

（ア）広報誌の発行

本院の広報誌「ふれあい」第16号を7月に発行し、保護者、地域等に配布した。

（イ）ホームページの充実

施設の運営、経営状況を透明化するため、財務諸表を公開。また苦情解決委員会の第三者委員の氏名・連絡先等を公表し、施設に関する情報等の収集に活用している。随時、施設の情報提供を行い、育児院を地域にとって身近な存在として理解していただけるように努める。